



# 葛城修験

里人とともに守り伝える修験道はじまりの地

## 日本遺産認定記念シンポジウム



葛城修験ゆかりの地、和歌山・奈良・大阪の3会場で順次開催

※シンポジウムの内容は各回で異なります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

大阪 | **2.27** [土]

定員 **200名**  
(先着順)

時間 13:00~15:30 (予定)

場所 エブノ泉の森ホール (泉佐野市立文化会館) 小ホール  
大阪府泉佐野市市場東1丁目295-1



南海本線「泉佐野駅」から徒歩約20分、またはバスで「泉佐野市役所前」下車

事前申込制 無料

詳しくは本紙裏面もしくはWEBサイトをご覧ください



[katsuragi-syugendo-symposium.com](http://katsuragi-syugendo-symposium.com)

主催 葛城修験日本遺産活用推進協議会 (和歌山県 観光振興課内)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催中止や開催方法を変更する場合があります。また天候や諸事情により予告なく中止になる場合がございます。

シンポジウムに関するお問合せ

**0120-189-222**

受付時間 10:00~17:30 (土日祝除く)

# 修験道はじまりの地のストーリーに触れる

「葛城修験」と呼ばれる和歌山～大阪～奈良の境にそびえる葛城の峰々は、修験道の開祖といわれる役行者がはじめて修行を積んだ地とされています。

“修験道はじまりの地”である葛城修験を、修験者や地域の人々が大切に守り伝えてきたこと等歴史的な背景に根ざした価値が認められ、令和2年6月に日本遺産に認定されました。

本シンポジウムは、その価値や魅力を広く情報発信することで、住民の日本遺産への理解促進を高め、地域に残されている文化や文化財の保存・活用に向けた機運を醸成することを目的としています。



大阪 **2.27** 土 定員 200名 (先着順)

時間 13:00～15:30 (予定)

場所 エブノ泉の森ホール(泉佐野市立文化会館)小ホール

大阪府泉佐野市市場東1丁目295-1

## 次第

1. 開会挨拶
3. 基調講演
4. 休憩
5. パネルディスカッション
6. 閉会挨拶

## 開会挨拶



犬鳴山七宝瀧寺 貫主  
泉佐野市観光協会 会長  
**東條 仁哲**

1944年大阪府生まれ。早稲田大学卒業後、高野山にて得度。大本山大覚寺門跡において内事長等を歴任の後、1998年7月大本山犬鳴山七宝瀧寺第八十七代貫主に就任。現在は、近畿三十六不動尊霊場会顧問、役行者霊蹟礼所会長、南海沿線七福神会長等を務める。その活動は宗派の垣根を越えて広く行われ、今日まで仏教ならびに修験道の普及に尽力している。また、1981年より保護司を務め、数多くの青少年を教養に基づいて支援した功績により、2016年11月瑞宝双光章を受賞する。

## 基調講演 修験道と日本遺産葛城修験



総本山金峯山寺長 藤・種智院大学客員教授

**田中 利典**

1955年京都府綾部市生まれ。龍谷大学文学部仏教学科・叡山学院専修科卒業。2001年に金峯山修験本宗宗務総長及び金峯山寺執行長に就任。2004年に認定された世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の登録推進に活躍。現在、宗教学人林南院住職、金峯山寺長、種智院大学客員教授、役行者霊蹟礼所会副会長など。著書「体を使って心をおさめる一修験道入門」(東英社新書)、「よく生き、よく死ぬための仏教入門」(扶桑社新書)、「修験道っておもしろい!」(白馬社)、「吉野薫風抄」(白馬社)。共著に「修験道という生き方」(新潮新書)、「はじめての修験道」(春秋社)、「熊野一神と仏」(原書房)など多数。

## 葛城修験 歩く宗教巡る文化



天台寺門宗・総本山三井寺(園城寺)長史

**福家 俊彦**

1959年滋賀県大津市生まれ。立命館大学大学院文学研究科(西洋哲学専攻)修士課程修了。天台寺門宗・総本山三井寺(園城寺)第164代長史。大僧正、修験道・正大先達。天台寺門宗・教学部長、総本山三井寺執事長などを経て現職。また滋賀県の国峰道場・太神山不動寺の兼務住職を勤める。天台寺門宗並びに三井寺を中心に仏教文化史、建築生産史を研究。著書に「三井の山風どこ吹く風」(方丈堂出版、2012年)、「三井寺事典シリーズ」三井寺の文学散歩(2017年)、「三井寺の精進料理」(2018年)、「三井寺の建築案内」(2018年)、「三井寺建築小史」(2019年)など。

## パネルディスカッション 葛城修験と地域の関わり

※パネルディスカッションには、講演者である田中 利典氏、福家 俊彦氏も参加予定です。



作家・僧侶(高野山本山布教師)

泉佐野市観光大使

**家田 荘子**

日本大学芸術学部放送学科卒業、高野山大学大学院修士課程修了。女優、OLなど10以上の職歴を経て作家に。1991年「私を抱いてそしてキスしてーエイズ患者と過ごした一年の壮絶記録」で大宅壮一ノンフィクション賞受賞。2007年、高野山大学にて伝法灌頂を受け、僧侶に。住職の資格を持つ。高野山の奥の院、または総本山金剛峯寺にて駐在(不定期)し、法話を行っている。高野山高等学校特任講師、高知県観光大使、泉佐野市観光大使、近畿三十六不動霊場会公認大先達、四国八十八ヶ所霊場会公認大先達、YouTubeにて「コロロの法話」と「ティープなドキュメンタリー」を配信中。



泉佐野の歴史と今を知る会・元歴史館いずみさの館長

**樋野 修司**

泉佐野市立中学校で教鞭をとっていたが、泉佐野市教育委員会に異動後、文化財の指定や市史の編纂準備、「歴史館いずみさの」開設に携わる。日根荘の調査、歴史・民俗資料の収集等にあり、「歴史館いずみさの」は平成8年に開館した。開館における記念特別展は「葛城修験と犬鳴山七宝瀧寺」。初代館長を務める。現在は「泉佐野の歴史と今を知る会」の活動を積極的に行うとともに、阪南市の魅力を発信する「まおちこ夢テラス」の代表などを務める。

## 申し込み方法

以下3つの方法から1つを選びお申込みください。

※当選は先着順となります。※当選された方には申込方法に応じた形で入場チケットをお送りいたします。

## WEBサイト

WEBサイトの申し込みフォームから必要事項を明記しお申し込みください。  
katsuragi-syugendo-symposium.com



## FAX

右の申込用紙に必要事項を記入し、本紙をそのままFAXでお送りください。

FAX送付先 **06-6539-7882**

## ハガキ

右の申込用紙に必要事項を記入し、枠に沿って切り取り、官製ハガキに貼り付け事務局までお送りください。

株式会社オレンジ内「日本遺産シンポジウム事務局」

〒550-0013大阪府大阪市西区新町1-28-11 安川ビル6F

## 申込締切

令和3年2月24日(水)

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

## FAX・ハガキ 申込用紙

株式会社オレンジ内  
「日本遺産シンポジウム事務局」行

濃い目のペン等で記入してください

氏名	ふりがな	同伴者 氏名	ふりがな	ふりがな
住所	〒			
電話番号		緊急 連絡先		
メールアドレス		FAX 番号		
参加 会場	大阪会場 2月27日(土)			

※当選は入場チケットの発送をもって代えさせていただきます。※入場チケットは、申込方法に応じた形で送りいたします。※個人情報の取扱いについてはWEBサイトをご覧ください。※駐車場に限りがありますので、公共交通機関や乗り合わせでのご来場にご協力ください。